

学校だより 雄飛

佐倉市立西志津中学校 第9号 令和7年2月3日(月)

『未来を拓く 自己肯定感をもった生徒の育成』

～自立と共生を目指せる 西志津の生徒～

発行責任者 岩崎 徹(文責 野田 創)

生徒数 1年131名 2年152名 3年161名 計444名

『立春大吉』

校長 岩崎 徹

今年の「立春」は2月3日(月)。太陽と地球の位置関係で国立天文台が決める立春とは、紀元前の中国で生まれた太陽の動きに基づいた暦二十四節気において、春の始まりであり1年の始まりとされています。

この日からだんだんと温かくなり、春の兆しが見えてくるといわれています。そして立春に『立春大吉』と門や玄関にお札を貼ると縁起が良いとされる習わしがあります。この文字は左右対称であり、表からみても裏から見ても「立春大吉」と読むことができ、一年間貼り続け、翌年の立春に貼り替えるのがよいとされています。

「立春」の前日が「節分」。節分は、平安時代や室町時代からおこなわれている行事といわれています。この頃から季節の変わり目は、病気や災害などの予期せぬ出来事に見舞われやすいとされ、悪いものを追い払う儀式として広まったようです。悪いものを追い払い新年の幸運を願う行事は、現代でも親しまれていることはご存じのことと思います。その習わしは何通りかあるようです。

○豆まき

病気や災害という予期せぬ出来事を鬼として払い、幸運を入れることを目的とし、夜8時から10時頃に(鬼は夜に現れる)一番奥の部屋から玄関に向かい、家の内側から外側に向かうときは「鬼は外」、家の外側から内側に向かうときは「福は内」と言い、精霊が多く宿るとされる豆(「魔目」の語呂合わせも)を撒く。

○恵方巻

その年の「恵方」を向き、無言で願いを込めながら目をつぶり、ご縁を切らないために1本丸ごと食べる。(今年は西南西が恵方)

○飾り

柊(ひいらぎ)の枝に「焼いたいわしの頭」をつけたものを玄関先に飾る。いわしは鬼の天敵で、柊の葉はトゲトゲしており、鬼の目に刺して玄関から侵入を防ぐという。

○食べ物

節分そば:年越しそばと同じく、長寿や厄落としを願って食べる。

けんちん汁:主に関東地方で、肌寒い時期に体を温めるために食べられるようになったといわれている。

こんにゃく:四国では節分にこんにゃく(食物繊維が含まれおり、身体をきれいにする)を食べることもある。

くじら:山口県は捕鯨基地が多いことから、大きなくじらのように「志が大きくなりますように」「大きく成長しますように」と願い食べることもある。

皆様のご家庭の習わしはいかがでしょう。いずれも心身ともに健やかで、願いが叶うことを祈り「立春」を迎えるものです。方法ではなく、その心持ちは大切にしたいものです。しかし、願うばかりでは思いを遂げることは難しいです。

- 相田みつを:「他人のものさし 自分のもものさし それぞれ寸法がちがうんだな」
- ウォルト・ディズニー「成功する秘訣を教えてください、どうすれば夢を実現することができますかとよく人から尋ねられる。自分でやってみることだと私は答えている。」
- たかの友梨:「言葉を『吐』くという文字は、口にプラスとマイナスを書きます。これがプラスだけになると、願いが『叶う』のです」
- 為末大「夢を追いかけている状態こそ、ふり返ってみれば成功なのではないでしょうか」
- 大谷翔平「周りからは失敗に見えることでも、僕からしたら前へ進むための段階という場合があります。決して、後ろに下がっているわけではない」

誰かと比べることなく、なりたい自分の姿へ願いを持ち、まず行動することを大切に、うまくいかないときにマイナスの感情を持たずに行動し続けることが叶うことにつながる。しかし、本当の成功は、願い続け行動し続けること。そして、その姿がどうであれ失敗と決めつけることなく、家族、友人、教員は支え続けることが大切であると成功者たちのことばから感じます。

すべての西中生と保護者、そして西中にかかわる皆様があらゆる邪気を払い健やかであるように、そして夢・願い・志・理想を胸に行動を始める節分と立春の日であることを願います。

表彰おめでとう

3年4組のMさんが、素晴らしい賞を受賞しました。中学生「税の作文」では、東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞を受賞しました。

また、日本書芸文化院の主催する全国書道コンクールにおいては、最優秀賞に該当する「文部科学大臣賞」を受賞しました。おめでとうございます。



Mさんのコメント

「文部科学大臣賞という素晴らしい賞を頂けたことを光栄に思います。私は左利きなので、右手で文字を書くことが書道を始めてから6年間、苦勞しました。ですが、練習の積み重ねでこのような賞を受賞できるようになりました。これからも頑張りたいです。」

二月の予定	3日	月	企画会議	14日	金	3年生臨時休業
	4日	火	公立高校願書提出(中学校から郵送)	17日	月	3年生臨時休業
	10日	月	職員会議	18日	火	公立高校入学者選抜 3年特別日課 学校保健委員会
	11日	火	建国記念の日			
	12日	水	1・2年生第4回定期テスト 給食なし 公立高校志願・希望変更期間(~13日)	19日	水	公立高校入学者選抜 3年特別日課 学校評議員会議
	13日	木	1・2年生第4回定期テスト 給食なし 3年生公立高校入試事前指導	21日	金	3年薬物乱用防止教室
				28日	金	予餞会

2月のスクールカウンセラーの出勤日は3日(月)、10日(月)、17日(月)です。

2月の学校徴収金の振替日は6日(木)、再振替は20日(木)です。口座残高の確認をお願いします。

不審者対応避難訓練 R7/1/9(木)

西志津中学校では年間3回の避難訓練を実施しています。

今年度は地震、火災を想定した避難訓練に加えて、1月9日に不審者に遭遇した場合の対応について、佐倉警察署の生活安全課の署員の方にお越しいただき、講話をしていただきました。

☆「いざ不審者に出くわしたときには、恐怖からパニックになってしまうと思うので、その場に合った最善の方法を考えることを学びました。『何か一つのことに集中している子どもが狙われやすい』ということを知ったので、一人になるときや人通りの少ない所では周りの状況を把握しておけるようにしたい。何かあったときは、とにかく助けを求め、逃げるのが有効であることを学びました。」(1-2 Kさん)

☆「不審者は出くわしたことはないですが、とにかく『助けて』と言えばいいということがわかりました。話しかけられたとしても、『いやです』『だめです』『行きません』ということが大事だと教えてもらいました。歩きスマホは不審者が来て分かってしまうので、気をつけます。一人で、周囲がわかりにくいところを歩かないようにしようと思いました。」(1-3 Kさん)

☆「自分は一度不審な人に声をかけられたことがあるので、これからの生活の中で、登下校のときや友達と出かけたときなど、周囲に注意したいと思います。今回教えていただいた、不審者から逃げる方法やつかまれたときの対処方法を、この機会に覚えておきたいと思いました。」(2-1 Yさん)

☆「直接不審者に会ったことはないですが、人通りの少ないところで車に追いかけれそうになったときがあったので、そのようなことがあったら助けを求められるようにしたいと思った。暗い道を選ばないように、できるだけ一人で歩かないようにしていくことを心がけようと思う。事前に、周囲の危険を感じ取ることができるようにしたい。」(2-4 Jさん)

「塾に行くときなど危ない場所があるから、夜遅いときには通らないようにしたり、なるべく違う道を通ろうと思いました。また、教えてもらった護身術も使う場面が来ないことが一番いいけれど、不審者に出くわしてしまったら冷静に対処できるようにしたいと思いました。日頃から、身の回りの危険がないか、注意することが必要だと思いました。」(3-2 Uさん)

「今回の不審者対応訓練で、怪しい人に話しかけられたら大きな声を出して逃げようと思いました。自分の身は自分で守らなければいけないと思うので、今日習ったことを思い出して、用心したいと思います。教えてもらった『はちみつじまん』や『ひまわり』も覚えておこうと思います。」(3-5 Oさん)

☆はちみつじまん…話しかけてくる、近づいてくる、見つめてくる、ついてくる、じっと待っている、ん?と感じたら注意する ☆ひまわり…一人だけになる場所、周りから見えにくい場所、分かれ道、空き家や空き地のある場所



学校評価アンケートの結果について

ご多用の中、多くの保護者様に学校評価アンケートへ回答いただき心より感謝申し上げます。回答にあたっては、実施方法や設問の受け取り方などご不便をおかけしました。

また、自由記述で温かなお声をたくさん届けていただき、御礼申し上げます。改めて、保護者の皆様のおかげで今があることを実感しています。旅行費、給食に関することや教員の在りようについてなどお寄せいただいたご意見について真摯に受け止め、理解を得られるように進めてまいります。集計した生徒、保護者のアンケート結果と職員による自己評価結果は表のとおりです。

生徒による肯定的回答が多かったものは、「先生と保護者のコミュニケーションはスムーズである」、「学校は安全な教育環境が整っている」、「先生はけがや体調不良や対人関係など何かあった際に丁寧に対応してくれる」、「学校は安心できる場所だと感じる」、「先生は自分のニーズにあった支援をしてくれている」の順で高かったです。職員が一人一人の生徒に心を配り、真摯に向き合い、保護者と連携を図ることに努めている取組が、多くの生徒に伝わっていることをありがたく思います。

保護者による肯定的回答が多かったものは、「学校は保護者との円滑な連携に努めている」、「学校は安全な教育環境が整っている」、「お子さまのけがや体調不良や対人関係などに何かあった際に迅速かつ適切に対応している」、「お子様は自分の安全を考えて行動できる」、「学校集金の金額は適切であると感じる」の順に高かったです。生徒と同様に職員の日々の取組を、多くの保護者に受け止めていただいていることに感謝申し上げます。

良好な結果が出ている取組は、引き続き十分に成果と感じ取れるよう努めてまいります。

その逆に、生徒による肯定的回答に課題があるものは、「家庭学習の習慣が身につけている」、「授業は学習意欲が高まる工夫をしている」、「相談しやすい先生がいる」の順でした。保護者による回答では、「お子様は家庭学習の習慣が身につけている」、「学校はお子様の学習意欲が高まる工夫をしている」、「お子様は先生に相談しやすいと感じている」の順で、同様の結果が見て取れます。これは生徒が強く感じていることが、お子様を通じてご家庭に伝わっているのではないかと推察します。学校として今一度、家庭学習を含めた学習指導の在り方について、組織的に見直しを進めてまいります。また、生徒と職員の望ましい関係づくりにおいても一層の支持が得られるように努めてまいります。

達成の難易度は高く、全ての方の理解を得ることは容易ではないかもしれませんが、全項目で90%以上の肯定を得られるよう、取組の見直しを図ります。そしてその取組が生徒と家庭に十分に伝わるようにも努めてまいります。何かお気づきのことがありましたら、いつでも学校へお伝えくださいますようお願いいたします。VUCAの時代に幸せを感じながら、自ら歩んでいく子供たちのために、一層緊密に連携を図りますとともに、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

全学年保護者

No	質問	肯定的 %	否定的 %	
1	学校は教育方針や生徒の様子などをわかりやすく伝えている	91	9	91 9
2	学校はいじめや差別のない学校づくりに努めている	86	14	86 14
3	学校は安全な教育環境が整っている	93	7	93 7
4	学校は保護者との円滑な連携に努めている	94	6	94 6
5	学校は生徒の成長につながる教育課程を編成している	90	10	90 10
6	お子さまのけがや体調不良や対人関係などに何かあった際に迅速かつ適切に対応している	92	8	92 8
7	お子様は授業がわかりやすいと感じている	76	24	76 24
8	お子様は家庭学習の習慣が身につけている	53	47	53 47
9	学校はお子様の学習意欲が高まる工夫をしている	63	34	63 34
10	お子様は道徳心や規範意識が見についている	86	14	86 14
11	お子様は先生に相談しやすいと感じている	73	27	73 27
12	お子様は安心して通学している	91	9	91 9
13	お子様は進んであいさつができる場に応じた言葉遣いができる	87	13	87 13
14	学校は教育活動を通し望ましい人間関係を育てている	85	15	85 15
15	学校はお子様の進路について必要な事柄を指導している	78	22	78 22
16	お子様は部活動に意欲的に参加している	80	20	80 20
17	学校はお子様の心と体の健康について十分な情報を提供している	85	15	85 15
18	学校給食は食への知識や地域や食文化などの学びがある	89	11	89 11
19	お子様は自分の安全を考えて行動できる	92	8	92 8
20	学校は一人一人のニーズに応じた支援に努めている	89	21	89 21
21	学校集金の金額は適切であると感ずる	92	8	92 8

全学年生徒

No	質問	肯定的 %	否定的 %	
1	学校・学年・学級便りは自分の目指す姿を示している	91	9	91 9
2	先生方はいじめや差別のない学校づくりに努めている	86	14	86 14
3	学校は安全な教育環境が整っている	93	7	93 7
4	先生と保護者のコミュニケーションはスムーズである	94	6	94 6
5	授業や行事は自分の成長を感じる場面がある	90	10	90 10
6	先生はけがや体調不良や対人関係などに何かあった際に丁寧に対応してくれる	92	8	92 8
7	授業は分かりやすいと感じている	78	22	78 22
8	家庭学習の習慣が身につけている	51	49	51 49
9	授業は学習意欲が高まる工夫をしている	62	38	62 38
10	相手を思いやる心や規則を守る態度が身につけている	89	11	89 11
11	相談しやすい先生がいる	72	28	72 28
12	学校は安心できる場所だと感じる	92	8	92 8
13	進んであいさつができ場に応じた言葉遣いができる	89	11	89 11
14	他者と望ましい人間関係を育てている	87	13	87 13
15	進路についての情報提供の場は十分である	78	22	78 22
16	部活動に意欲的に参加している	82	18	82 18
17	心や体の健康について考えるための情報は足りている	86	14	86 14
18	学校給食を通じて食への知識や地域や食文化を学べている	88	12	88 12
19	非常時に自分の安全を考えた行動ができる	91	9	91 9
20	先生は自分のニーズにあった支援をしてくれている	92	21	92 21